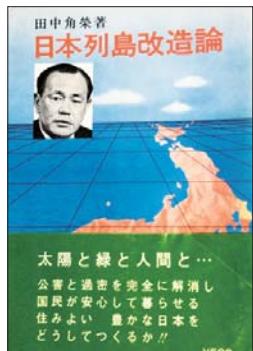


グリーン交悠録

秘書官ゴルフ

コミュニケーションの機会として
ラウンドすることに意味がある。

元アラビア石油会長・田中角栄総理大臣秘書官 小長 啓一 氏
大中 吉一
本誌主幹



田中元首相
ノーカウントで初ラウンド

材を集め、6か月で一冊の本にした
のです。

大中 即コースですか。

大中 ゴルフは苦手と記憶してお
りますが。

小長 はい、決して好きな方ではない
ですね。でも昨今は健康のためも
あつて、歩く目的でラウンドしてい
ます。

大中 どのようなきっかけでゴルフ
を始めたのですか。

小長 そもそもは田中角栄元首相
の秘書官になった時です。角栄氏
は日本における一極集中を解消し、
30万都市を30～40個作りたい。そ
こから地域活性化を行うことが大
切だとお考えから、優秀な官僚
を集めるように指示されました。
1日に6時間、それを10回ほどや
りましたか。膨大な議事録から総
裁選の2か月前に纏められたのが
「日本列島改造論」です。

大中 安倍首相の標榜する地方創
世論の草分けであり、これを45年
前にやつていたわけですね。

小長 それを一人ではないと日
刊工業新聞に持ち込み、日刊工業
から15名、各省庁からも優秀な人
のですが、いきなり小金井カント

大中 そうして田中角栄氏は総理
大臣になつたのですね。

小長 それまで内務省、外務省、
大蔵省からだけであった総理秘書
官に、初めて当時の通産省から任
命されたのが私でした。

大中 その時初めて会われたので
すか。

小長 いえ、田中角栄氏が通産大
臣の時にお会いしていましたが、首
相官邸で総理としてお会いするの
とは違いますからね。そこで総理か
ら秘書官としての心得を叩き込みま
れました。

大中 なるほど。

小長 そうしたらある時、田中総
理から「ゴルフはできないのか」と
聞かれ、できませんとお答えする
と、黙つてついてくるようにと言わ
れました。

大中 練習場か何かに行かれたの
でしょうか。

小長 いいえ、いきなりコースです。
「秘書官ゴルフ」といって首相の秘
書官が首相を囲んでゴルフをする

リーグ楽部に連れていかれました。
大中 ええ、右や左に大騒ぎでし
た。総理からはボールの拾い方、探
し方など懇切丁寧に教えていただ
きました。うつかり立つていると、
「小長君、斜め前は危ない。必ず打
者の後ろに立ちなさい。私たてシャ
ンクすることもあるのだから」と。

大中 スコアはいかがでした。

小長 田中角栄氏も打数のことは
一切おつしやいませんでした。です
から全く覚えていない、というか意
識していなかつたですね。

大中 なるほどノーカウントで初
ラウンドですね。

小長 それから月に1度くらいの
ペースで連れてついていただいて、ど
うやら格好がついたというところで
す。

大中 今はどのくらいのスコアでラ
ウンドされるのですか。

小長 概ね110辺りです。かつ
て110にちなんで百獣の王から
名前を取つた「ライオンズ・クラ
ブ」というのがありました。よその
コンペでは優勝できない110組が
集まつてやるのですが、ハーフに1

ホールずつボーナスホールをつくります。ホールアウトした後にあみだ籠で決めるのですが、そのホールでいくら叩いてもバー扱いになるのです。ですから、平等に優勝のチャンスがあるのです。

大中 なかなか面白い仕組みですね。どんなメンバーがいらっしゃったのですか。

小長 当時の会長が住友化学の土方武、関西電力の小林庄一郎、三菱重工業の守屋栄治、それに元通産事務次官の児玉幸治など総勢25人、錚々たるメンバーでした。

大中 これまでホールインワンやイーグルの経験はありますか。

小長 それが一度もありません。ご一緒させていただいた方には見せたことはあります、私はさっぱり縁がありませんね。

大平会は現役とOBの交流の場

大中 ゴルフというのは世知辛苦ニアを追求するばかりでなく、そこでの交流が大切ですかね。

小長 そうですね。一日ご一緒にすからその方の普段は見えない面

大中 88といえば、経産省にはもう一つ「米」つまり88と書いて「みずほ会」というのがありますね。オールスクラッチでレベルの高いコンペです。ハンディが9~20ぐらいの人たちが集まります。基準が88ですかね。皆さんハーフを44ぐらいでラウンドするわけですね。

小長 運転手付きのハイヤーはもう10年前にやめました。毎日自分

大中 発足は75年前ですね。2年ほど、倫理規定で休会しましたが、いまは再開されています。

小長 現役とOBが忌憚なく情報交換ができる良い集まりです。日本の通産行政の未来を語りながらラウンドしています。

大中 今も参加されるのですか。

小長 かつては参加させていたいっていましたが、いまはもう88歳、米寿になりましたからね。

大中 88といえど、経産省にはも

小長 年に2回ほどですかね。とにかく歩くことが目的でコースに出て出かけています。

大中 そういうえば車をおやめになつたそうですね。

小長 運転手付きのハイヤーはもう10年前にやめました。毎日自分

大中 大平会というのがありましたね。

小長 通産省(現・経済産業省)の現役官僚とOBの交流の場でした。必ず総務課長が幹事役で箱根の仙石ゴルフコースで年に2回開催されました。

大中 発足は75年前ですね。2年ほど、倫理規定で休会しましたが、いまは再開されています。

小長 現役とOBが忌憚なく情報交換ができる良い集まりです。日本の通産行政の未来を語りながらラウンドしています。

大中 今も参加されるのですか。

小長 かつては参加させていたいっていましたが、いまはもう88歳、米寿になりましたからね。

大中 88といえど、経産省にはもう一つ「米」つまり88と書いて「みずほ会」というのがありますね。オールスクラッチでレベルの高いコンペです。ハンディが9~20ぐらいの人たちが集まります。基準が88ですかね。皆さんハーフを44ぐらいでラウンドするわけですね。

小長 そういうえば車をおやめになつたそうですね。

大中 今日は楽しいお話をありがとうございます。

小長 それもまた一興ですね。

大中 今日は楽しいお話をありがとうございました。ぜひ近いうちにコースと一緒に歩けたらと思います。

も見えますし、さまざまなお考えも聞くことができますね。

大中 大平会というのがありましたね。

小長 通産省(現・経済産業省)の現役官僚とOBの交流の場でした。必ず総務課長が幹事役で箱根の仙石ゴルフコースで年に2回開催されました。

大中 発足は75年前ですね。2年ほど、倫理規定で休会しましたが、いまは再開されています。

小長 現役とOBが忌憚なく情報交換ができる良い集まりです。日本の通産行政の未来を語りながらラウンドしています。

大中 今も参加されるのですか。

小長 かつては参加させていたいっていましたが、いまはもう88歳、米寿になりましたからね。

大中 88といえど、経産省にはもう一つ「米」つまり88と書いて「みずほ会」というのがありますね。オールスクラッチでレベルの高いコンペです。ハンディが9~20ぐらいの人たちが集まります。基準が88ですかね。皆さんハーフを44ぐらいでラウンドするわけですね。

小長 そういうえば車をおやめになつたそうですね。

大中 今日は楽しいお話をありがとうございます。

小長 それもまた一興ですね。

大中 今日は楽しいお話をありがとうございました。ぜひ近いうちにコースと一緒に歩けたらと思います。

車をやめて歩け歩け

小長 それでも、殺伐とスコアを追求するのではなく、和気藹々という雰囲気がありますからね。

大中 ゴルフは人と人の交流の場ですからね。1日かけてラウンドし、19番ホールでさまざまな交流や情報交換をする。そこから交友が広まつていくのです。

小長 おっしゃる通りですね。そういう意味ではもつともっとラウンドしたいと思いますが、なかなか行けませんね。

大中 今は年間何ラウンドくらいですか。

小長 年に2回ほどですかね。とにかく歩くことが目的でコースに出て出かけています。

大中 先輩にかえつて激励されてしましました。たしかにそうかもしれません。でも私はもう少し、さまざまなお話をありますね。でも私はもう少し、さまざまな交流の場、情報交換の場としてのゴルフに向き合つてみたいと思います。

